



IT HOLDINGS

Go Beyond

2015年3月期決算説明資料

2015.5.8

ITホールディングス株式会社



2015年3月期 業績概要

2016年3月期 業績見通し

参考資料

2015年3月期 業績ハイライト

(単位:百万円)

- ・売上高は好調な事業環境を背景に前期比増収、計画超過。
- ・営業利益は前期比増益ながら僅かに計画未達。当期純利益は前期・計画とも上回る。

売上高 361,025百万円

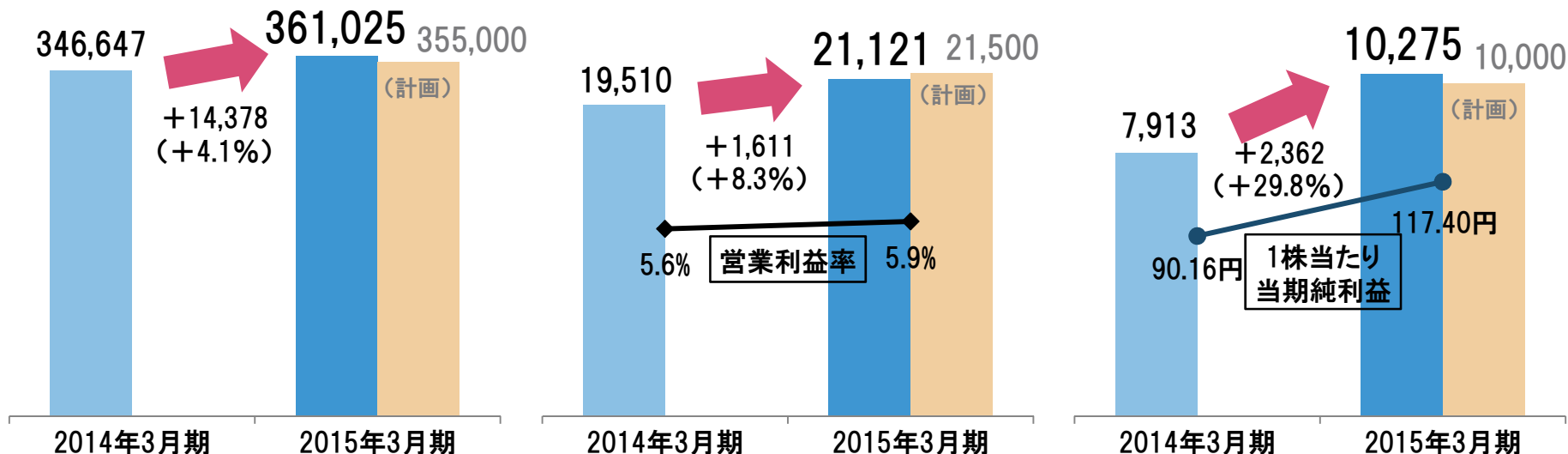
前期比 +14,378百万円(+4.1%)
計画比 +6,025百万円(+1.7%)

営業利益 21,121百万円

前期比 +1,611百万円(+8.3%)
計画比 ▲379百万円(▲1.8%)

当期純利益 10,275百万円

前期比 +2,362百万円(+29.8%)
計画比 +275百万円(+2.8%)



顧客のIT投資ニーズを的確に捉えたこと等により、好調に推移。前期を上回るとともに計画を超過。

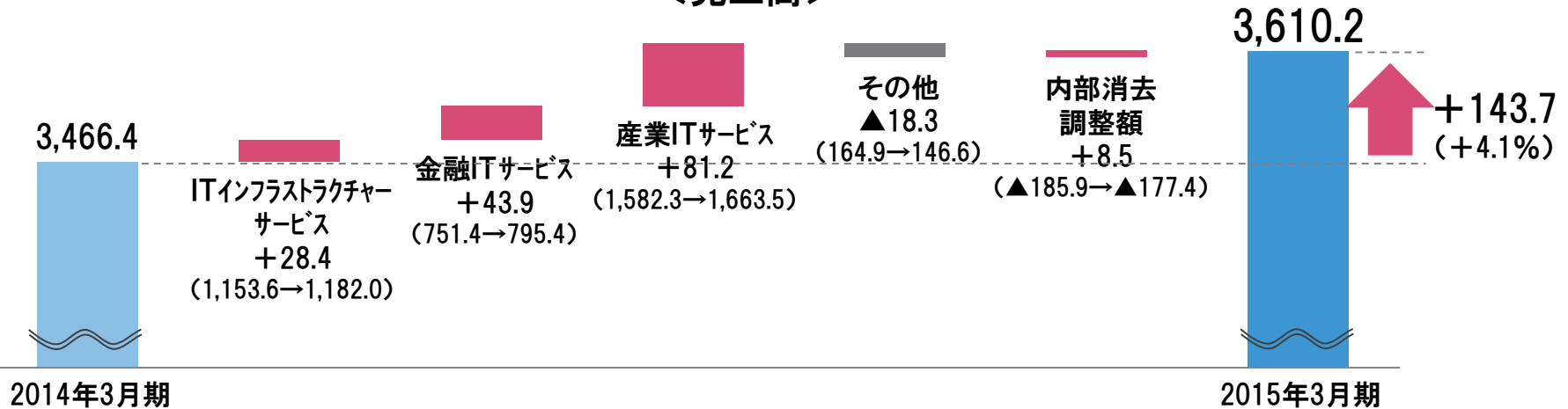
増収効果や不採算案件の抑制等が複数の大型開発案件の獲得及び遂行に向けた体制強化に係る費用等を吸収したことから、前期を上回った。計画比では先行投資コストの増加等により、僅かに未達。

営業利益の増加等に伴い、前期比増益。計画比では、営業外損益の改善等によりやや超過。

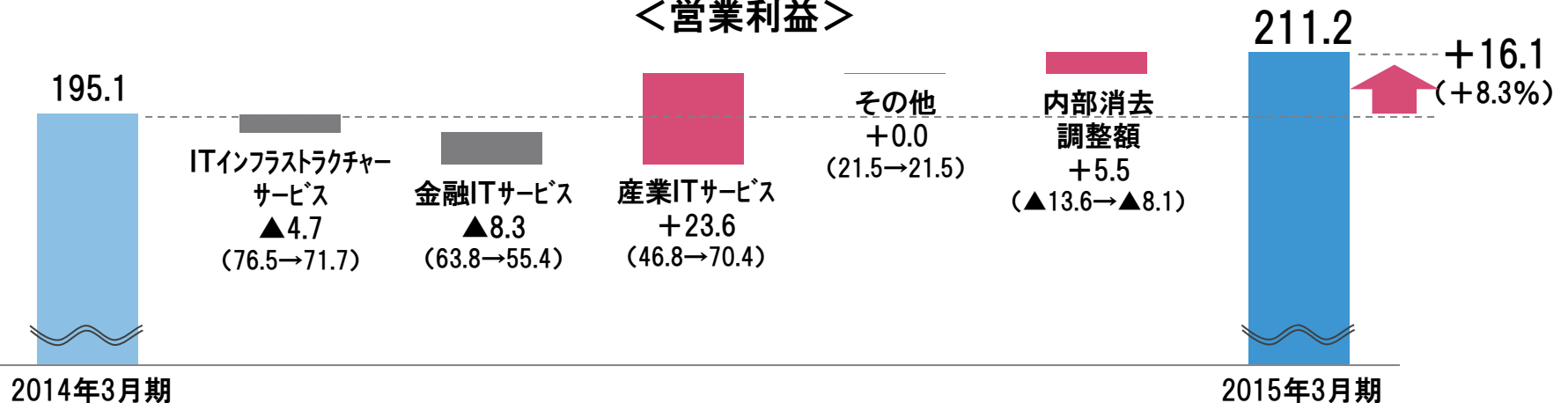
2015年3月期 売上高・営業利益増減分析

(単位:億円)

<売上高>



<営業利益>



(単位:百万円)

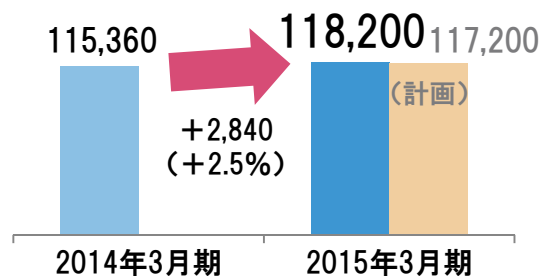
2015年3月期 主要セグメント別損益状況

<ITインフラストラクチャーサービス>

売上高 118,200百万円

前期比 +2,840百万円(+2.5%)

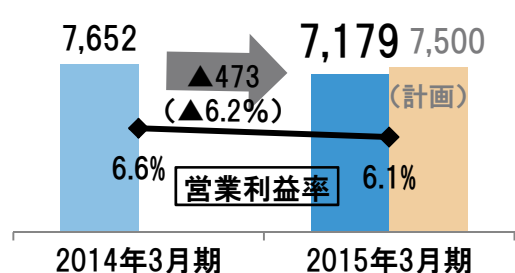
計画比 +1,000百万円(+0.9%)



営業利益 7,179百万円

前期比 ▲473百万円(▲6.2%)

計画比 ▲321百万円(▲4.3%)



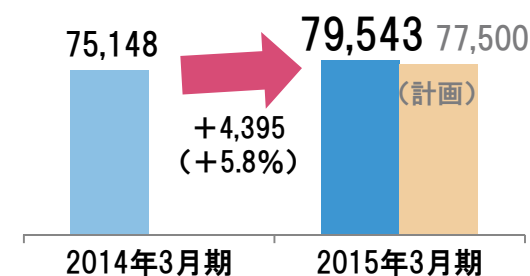
データセンター事業の堅調な推移により前期比増収となったが、一部既存先における高収益案件の規模縮小の影響等により、前期比減益。

<金融ITサービス>

売上高 79,543百万円

前期比 +4,395百万円(+5.8%)

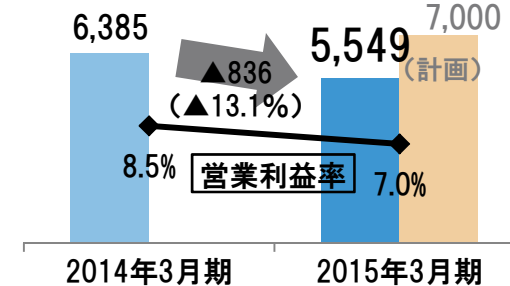
計画比 +2,043百万円(+2.6%)



営業利益 5,549百万円

前期比 ▲836百万円(▲13.1%)

計画比 ▲1,451百万円(▲20.7%)



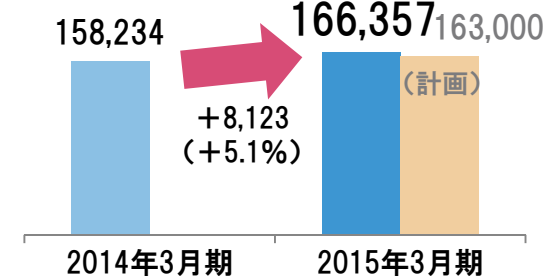
顧客のIT投資拡大の動き等により前期比増収となったが、営業利益は大型開発案件の獲得及び遂行に向けた体制強化に係る費用等により、前期比減益。

<産業ITサービス>

売上高 166,357百万円

前期比 +8,123百万円(+5.1%)

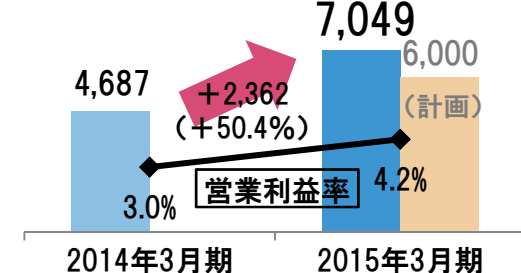
計画比 +3,357百万円(+2.1%)



営業利益 7,049百万円

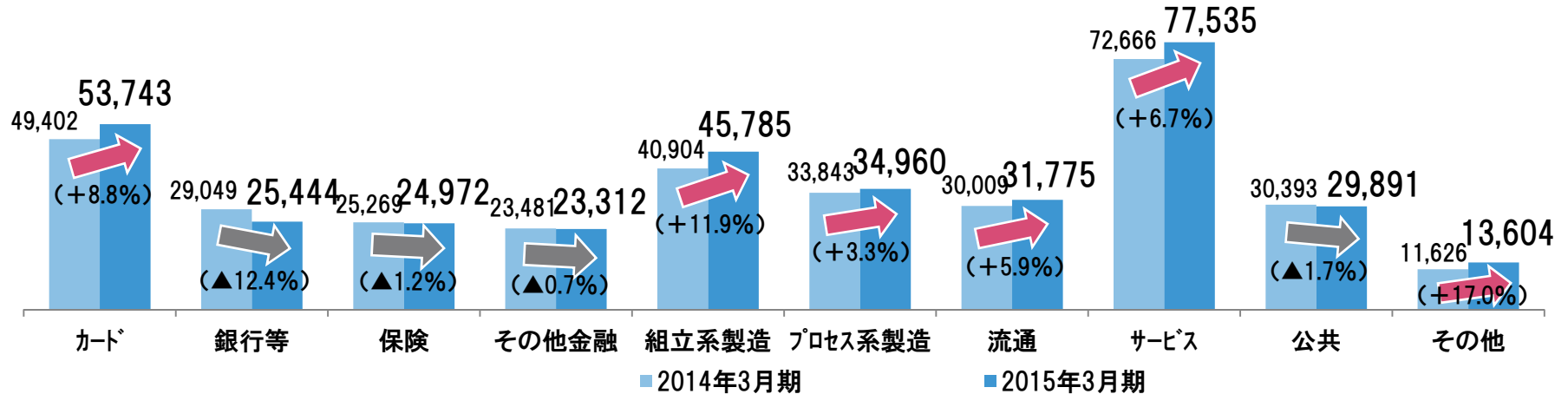
前期比 +2,362百万円(+50.4%)

計画比 +1,049百万円(+17.5%)

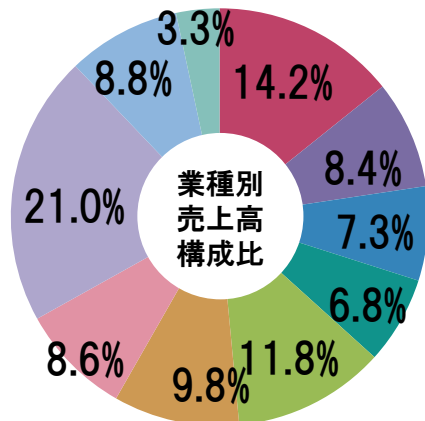


売上高は全体的に好調で前期比増収。営業利益は増収効果や不採算案件の抑制等が大型開発案件を含む提案活動に係る費用の増加等を吸収し、前期比大幅増益。

2015年3月期 業種別売上高

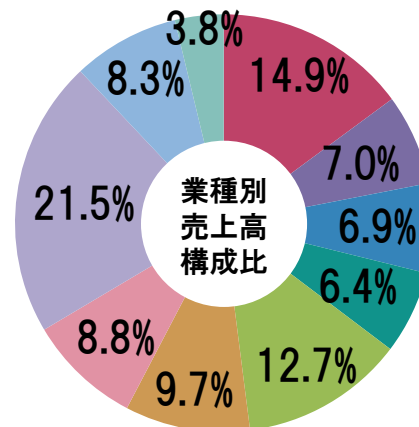


<2014年3月期>



金融分野: 36.7% 産業分野: 51.2%
公共分野: 8.8% その他: 3.3%

<2015年3月期>



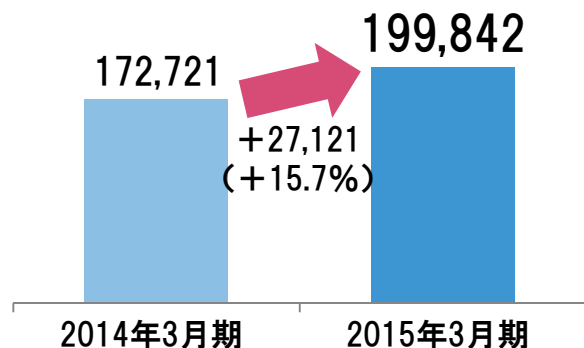
金融分野: 35.2% 産業分野: 52.7%
公共分野: 8.3% その他: 3.8%

2015年3月期 受注状況

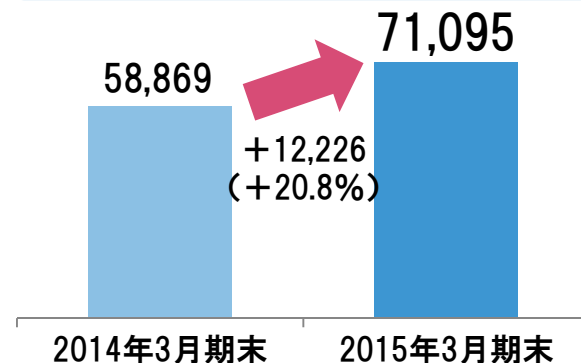
(単位:百万円)

- ・受注高は全体的に好調。公共系大型案件の計上も加わり、前期比大幅増加。
- ・期末受注残は受注高好調を受けて、前期比大幅増加。

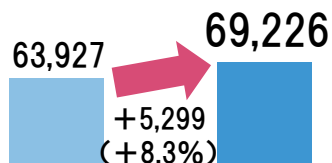
当期受注高 199,842百万円
前期比 +27,121百万円(+15.7%)



期末受注残 71,095百万円
前期比 +12,226百万円(+20.8%)

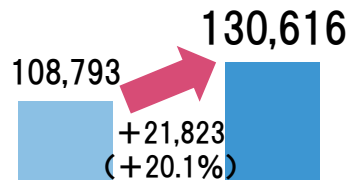


<金融ITサービス>



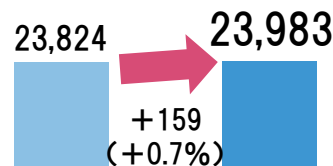
2014年3月期 2015年3月期

<産業ITサービス>



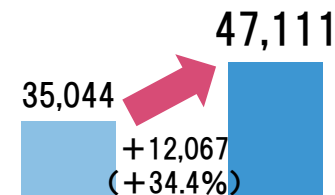
2014年3月期 2015年3月期

<金融ITサービス>



2014年3月期末 2015年3月期末

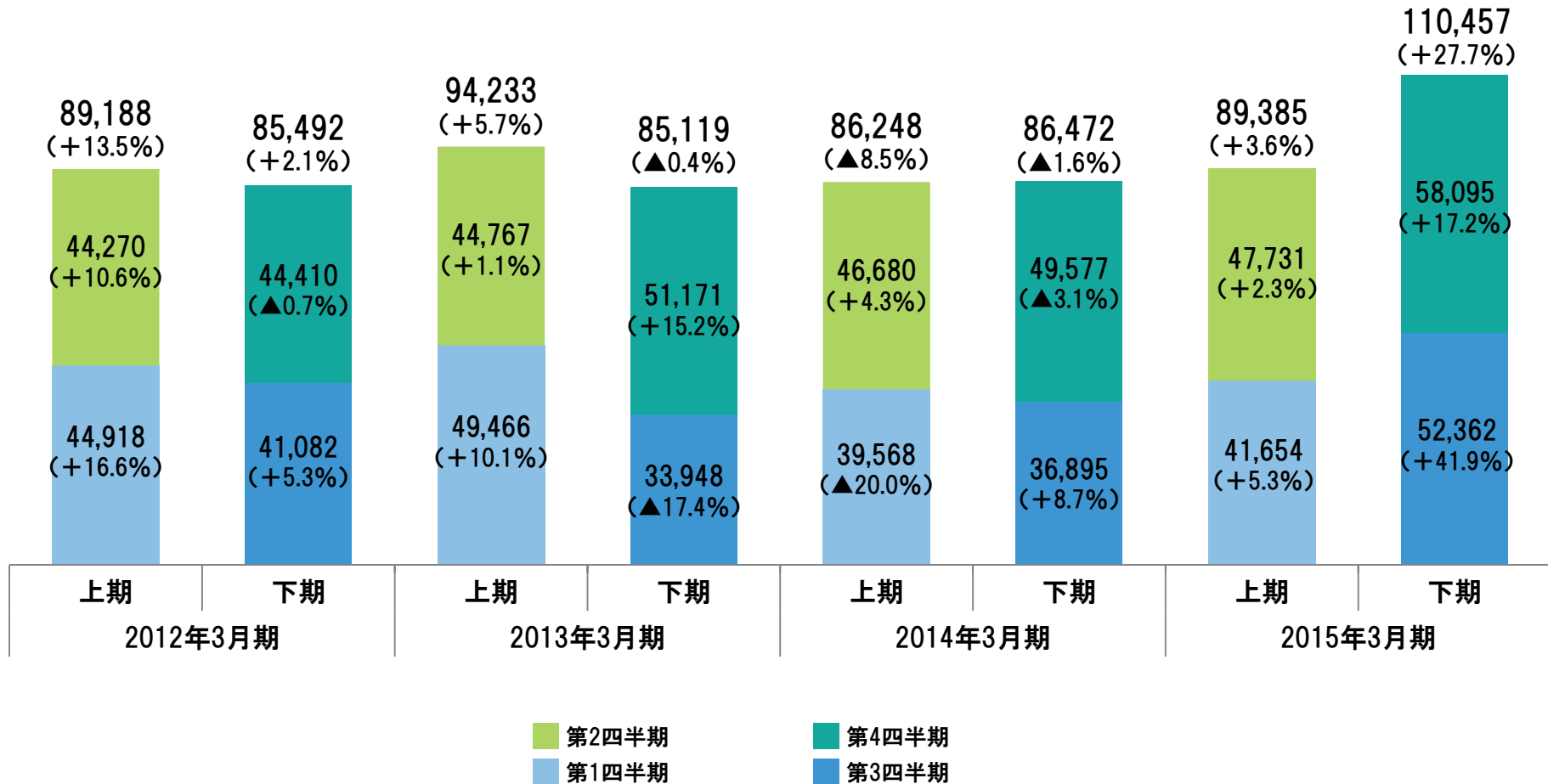
<産業ITサービス>



2014年3月期末 2015年3月期末

受注高の推移

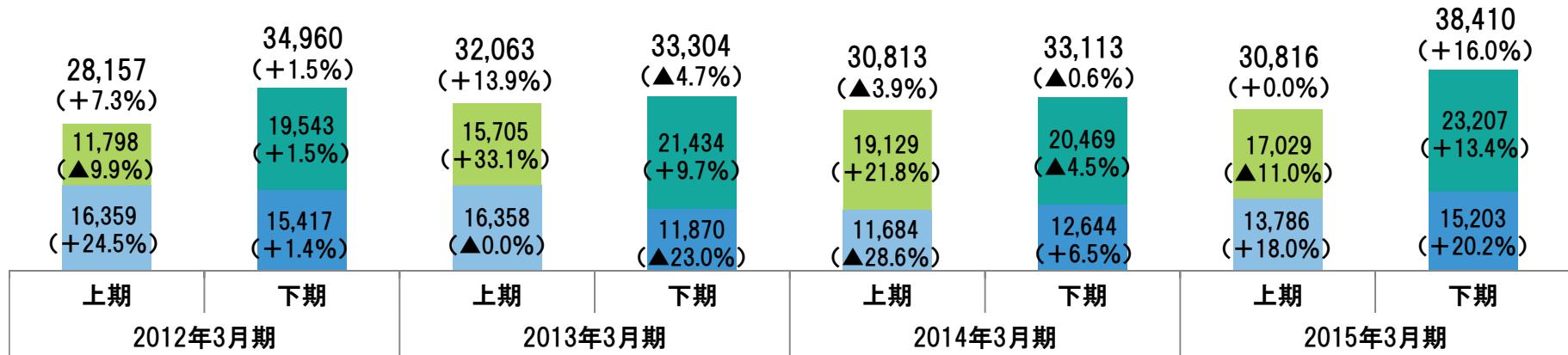
(単位:百万円)



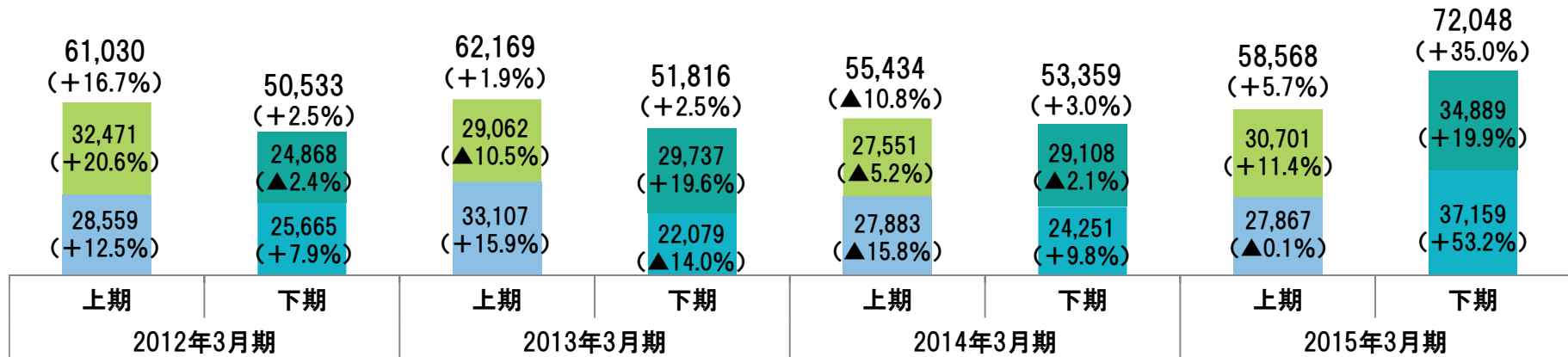
受注高の推移

(単位:百万円)

<金融ITサービス>



<産業ITサービス>



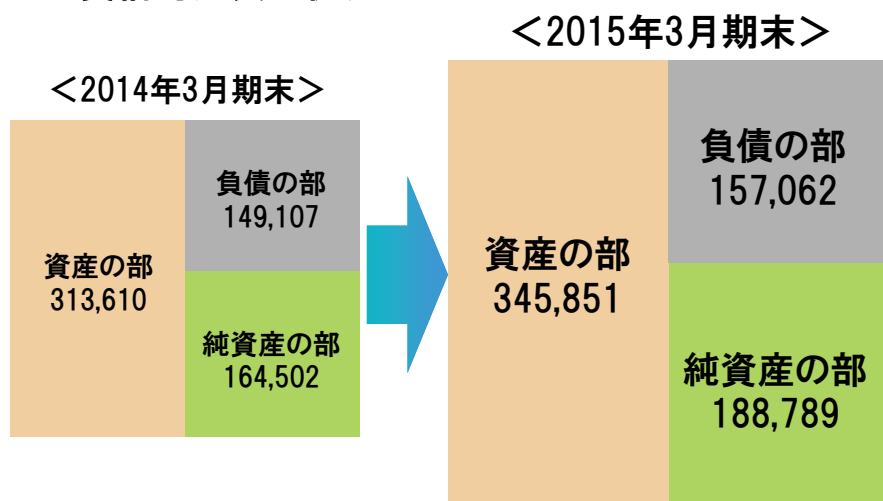
■ 第2四半期
■ 第1四半期

■ 第4四半期
■ 第3四半期

2015年3月期 貸借対照表、キャッシュ・フローの状況

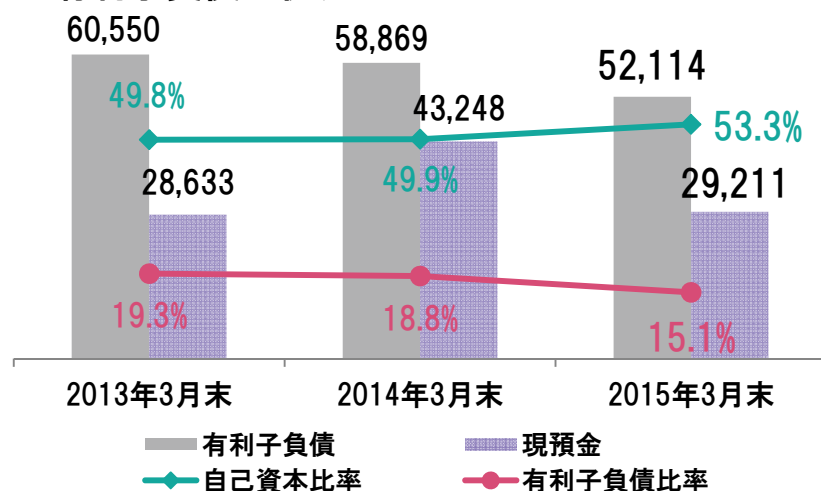
(単位:百万円)

貸借対照表の状況

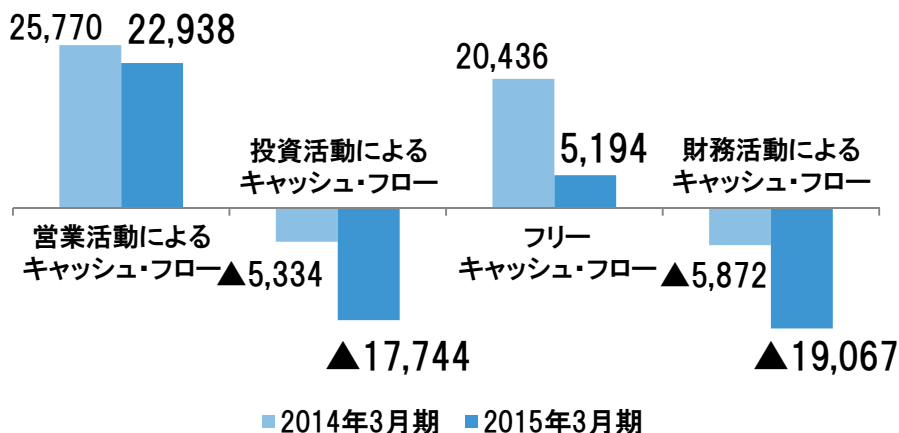


- **資産の部: +32,241百万円**
 - ・流動資産: ▲3,069百万円
(現金及び預金: ▲14,037百万円、受取手形及び売掛金: +10,573百万円 等)
 - ・固定資産: +35,310百万円
(投資有価証券: +32,469百万円 等)
- **負債の部: +7,955百万円**
 - ・流動負債: +4,876百万円
(支払手形及び買掛金: +2,853百万円 等)
 - ・固定負債: +3,079百万円
(繰延税金負債: +10,250百万円、長期借入金: ▲4,977百万円 等)
- **純資産の部: +24,287百万円**
 - ・株主資本: +5,747百万円
 - ・その他包括利益累計額: +22,200百万円
- **自己資本比率: 53.3%(+3.4%)**
- **有利子負債: 52,114百万円(▲6,755百万円)**

有利子負債の状況



キャッシュ・フローの状況



2015年3月期 業績概要

2016年3月期 業績見通し

参考資料

外部環境の認識

- ・景気回復基調に伴う顧客のIT投資需要の拡大等により、引き続き堅調な事業環境が期待される。
- ・引き続き人材確保への対応やプロジェクトマネジメントの効率化等は課題。

<ITインフラストラクチャーサービス>

- データセンターはBCP・DR等の観点から引き続き引合い堅調。クラウドサービスの利用拡大も継続。競争激化の中での収益性の確保が課題。
- BPOは企業経営の改善に資する業務アウトソーシングビジネスの需要が拡大基調。加えて、共通番号(マイナンバー)制度の開始に向けた需要拡大が見込まれる。

<これまで>



<これから>



<金融ITサービス>

- クレジットカードでは基幹システムの更新需要等、IT投資拡大が継続。
- 銀行では大手のシステム統合・刷新等のほか、グローバル対応やフロント系へのIT投資が継続。抑制傾向の続いたバックオフィス系へのIT投資も底打ち期待。



<産業ITサービス>

- 製造・サービス・流通では、マーケティング関連分野等、競争力強化を目的としたフロント系のIT投資拡大が続く。
- 公共では共通番号(マイナンバー)制度関連のIT投資が続く。
- ユーティリティ系では電力システム改革に伴う新規参入事業者等でIT投資が活発化。



2016年3月期 グループ経営方針

第3次中期経営計画 基本コンセプト

2016年3月期 ITHDグループ経営方針

利益重視

- (1)ROEを経営指標(KPI)として重視し、企業価値向上を目指す
- (2)生産性向上による事業収益性の改善
- (3)投下資本利益率を重視した経営への転換

ITブレイン

- (1)特長ある強み・成長エンジンの先鋭化
- (2)企画型ビジネスの推進(付加価値型ビジネス)
- (3)業界プラットフォームビジネスの推進
(マーケット開拓型ビジネス)

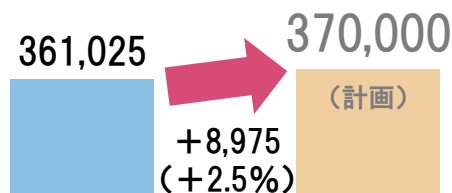
ポートフォリオ 経営

- (1)「事業ポートフォリオ経営」実現に向けて第一歩を踏み出す
- (2)「コーポレートガバナンス改革」の推進
- (3)グループ共通機能の統合・集約の推進

2016年3月期 業績予想ハイライト

- ・引き続き堅調な事業環境の中で増収増益を計画。
- ・事業拡大とともに生産性向上・不採算案件抑制等を推進。

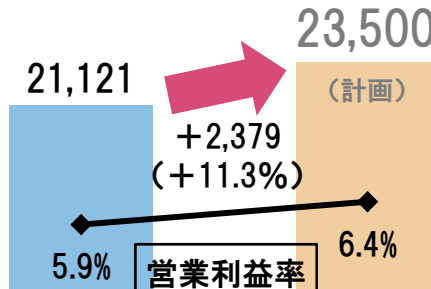
売上高 370,000百万円
前期比 +8,975百万円(+2.5%)



2015年3月期 2016年3月期

金融ITサービス及び産業ITサービスを中心として、顧客のIT投資ニーズへの的確な対応による事業拡大を図り、前期比増収を見込む。

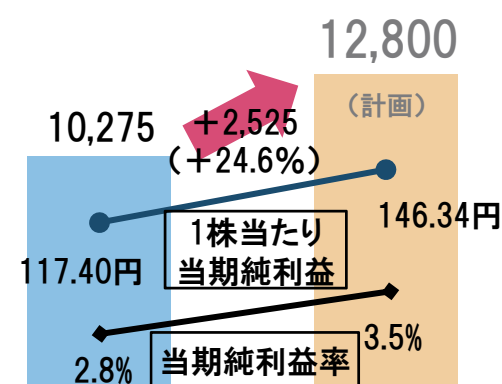
営業利益 23,500百万円
前期比 +2,379百万円(+11.3%)



2015年3月期 2016年3月期

増収効果、生産性向上や不採算案件の抑制、のれん償却費の減少等により、増益を見込む。

当期純利益 12,800百万円
前期比 +2,525百万円(+24.6%)



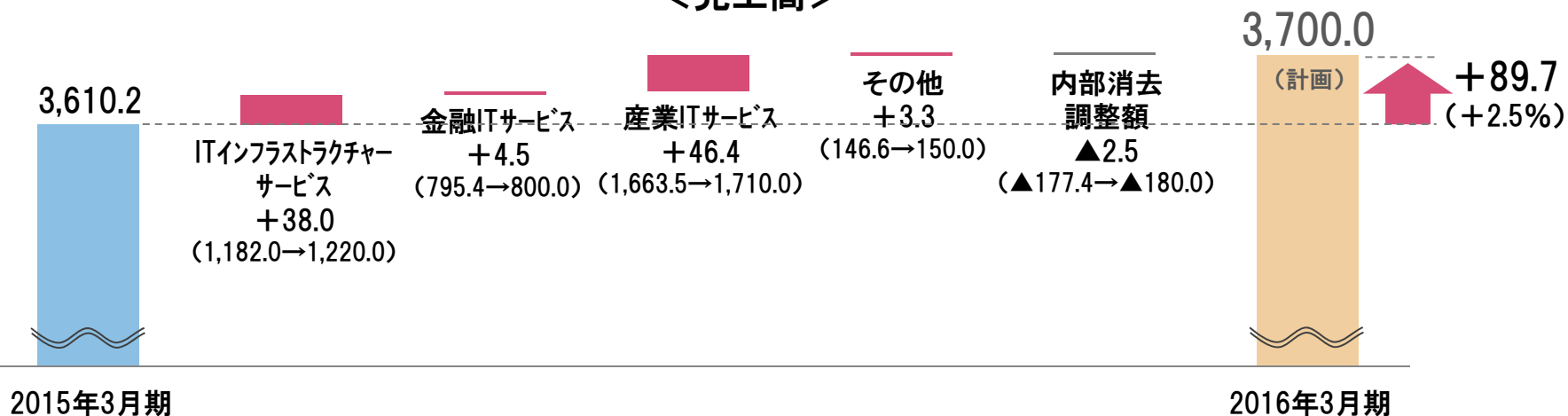
2015年3月期 2016年3月期

営業利益の増加や特別損失の減少、少数株主利益の減少等により、前期比増益を見込む。

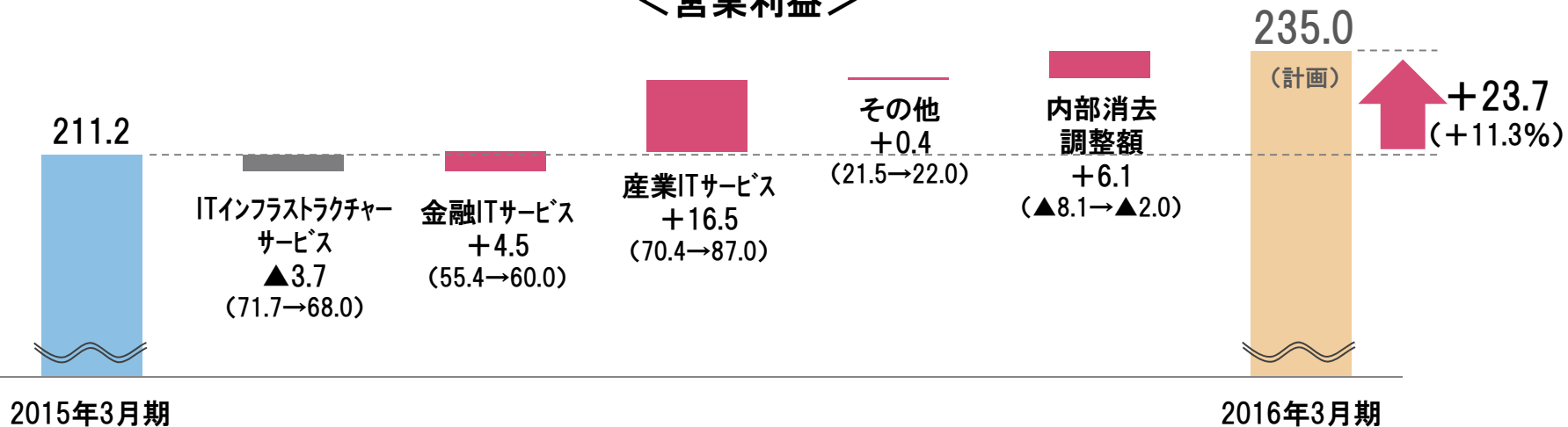
2016年3月期 売上高・営業利益増減分析(予想)

(単位:億円)

<売上高>



<営業利益>

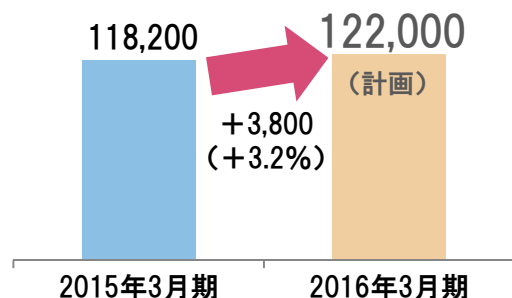


(単位:百万円)

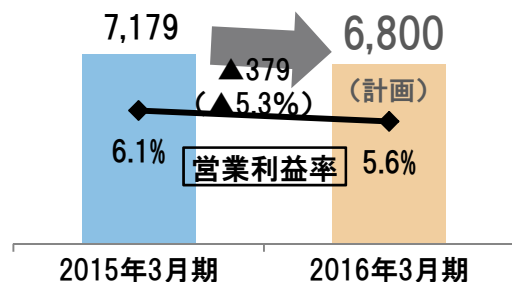
2016年3月期 主要セグメント別損益状況(予想)

ITインフラストラクチャーサービス

売上高 122,000百万円
前期比 +3,800百万円(+3.2%)



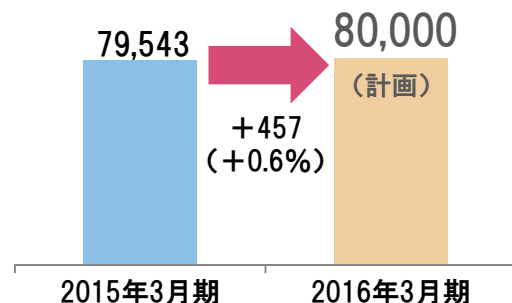
営業利益 6,800百万円
前期比 ▲379百万円(▲5.3%)



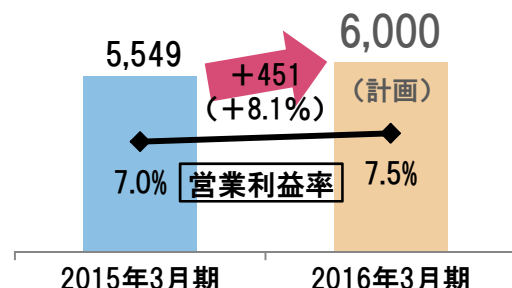
前期比増収を見込むが、収益改善のための先行費用等により、営業利益は前期比減益見込み。業務内容精査によるセグメント変更に伴う増加あり。

金融ITサービス

売上高 80,000百万円
前期比 +457百万円(+0.6%)



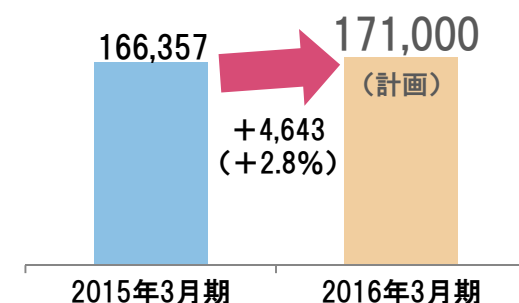
営業利益 6,000百万円
前期比 +451百万円(+8.1%)



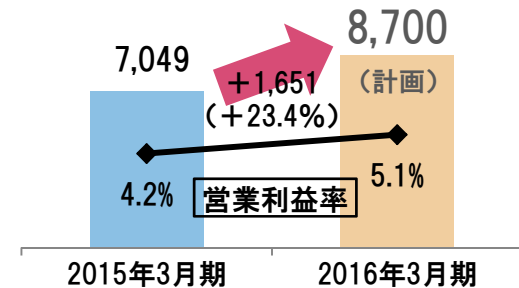
クレジットカードを中心としたIT投資拡大により、前期比増収増益を見込む。子会社譲渡による減少あり。

産業ITサービス

売上高 171,000百万円
前期比 +4,643百万円(+2.8%)



営業利益 8,700百万円
前期比 +1,651百万円(+23.4%)



全体的なIT投資拡大に伴う成長に加え、生産性向上や不採算案件抑制等により、前期比増収増益を見込む。業務内容精査によるセグメント変更に伴う減少あり。

2016年3月期 配当予想

株主還元方針を変更。
配当による株主還元と自己株式取得による適正資本構成を図るため、総還元性向を採用。

〈これまで〉

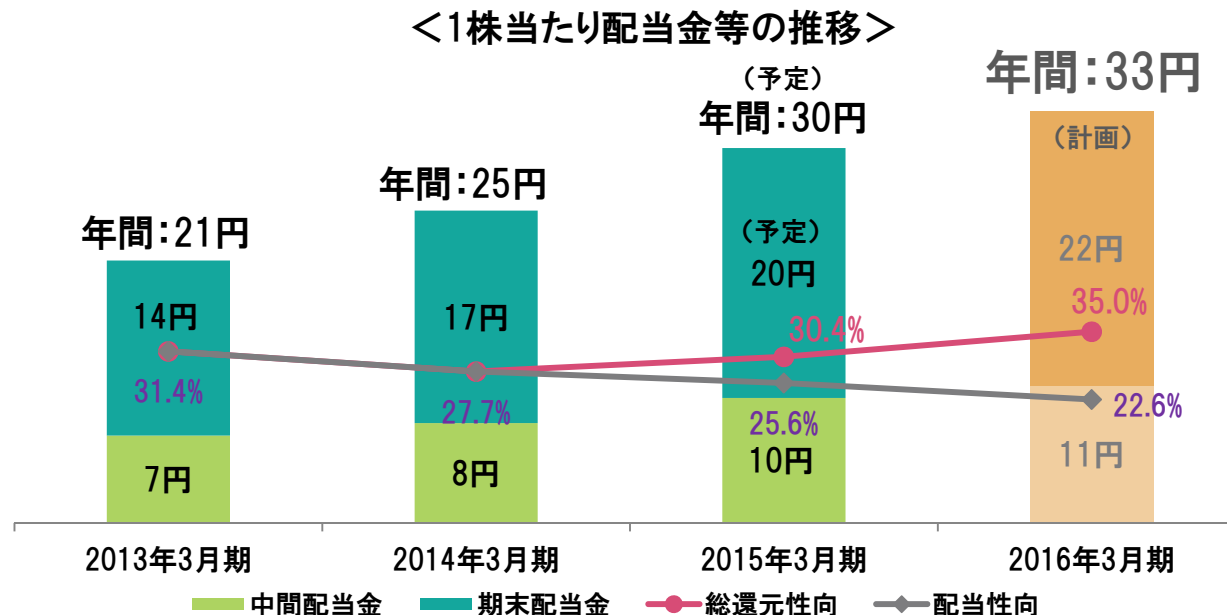
- ・安定的な配当の継続
- ・配当性向30%を目途



〈これから〉

- ・総還元性向35%を目途
(安定的な配当の継続＋自己株式取得)

1株当たり年間配当金(計画):33円(前期比+3円)



2015年3月期 業績概要

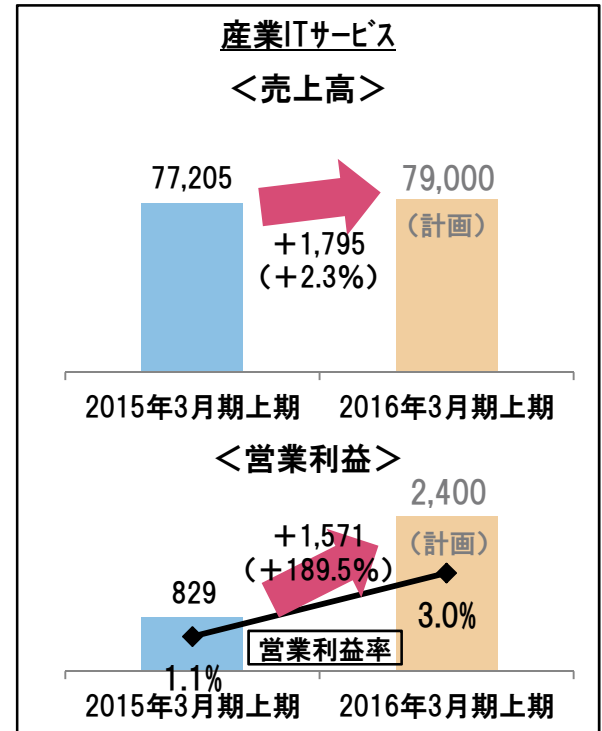
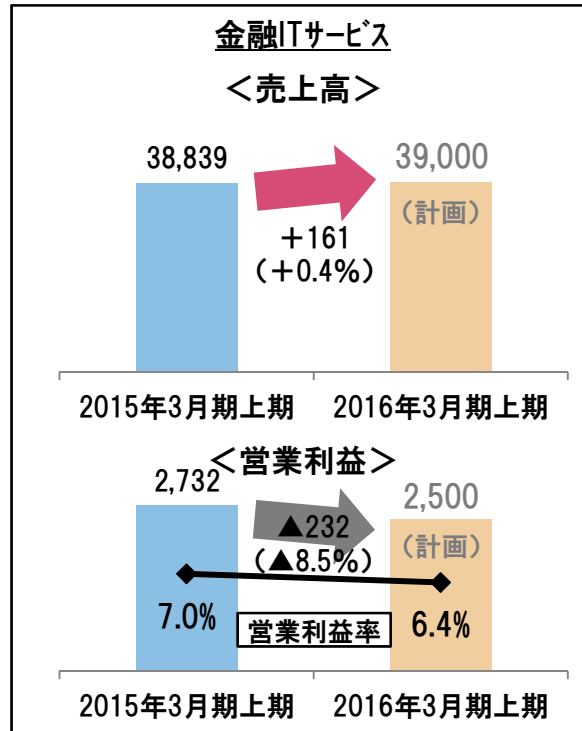
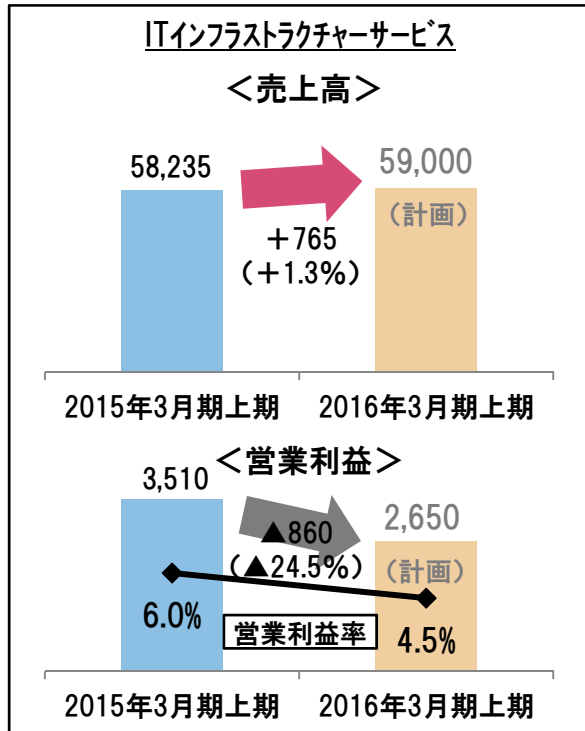
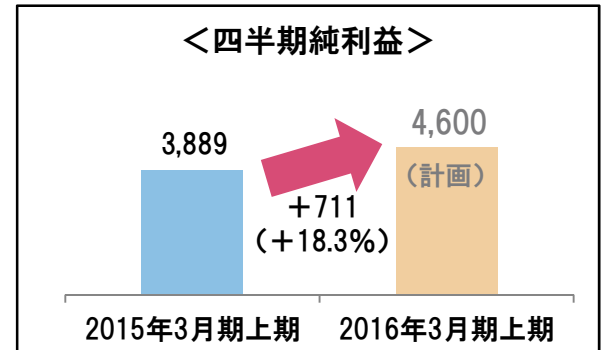
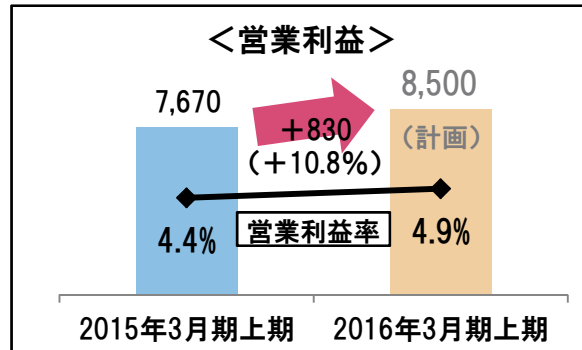
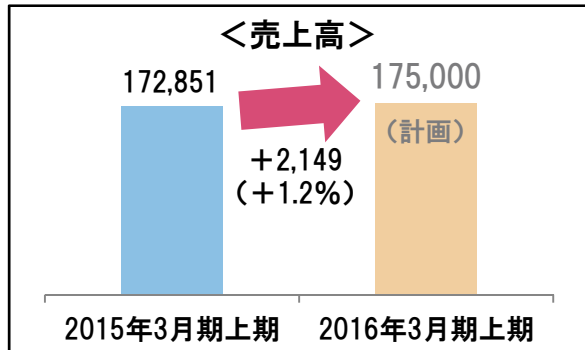
2016年3月期 業績見通し

参考資料

2016年3月期上期

業績ハイライト・主要セグメント別損益(予想)

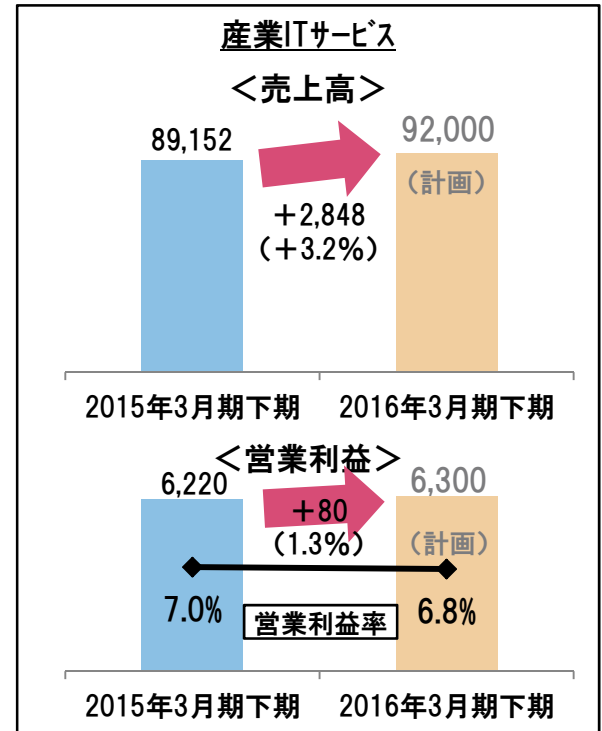
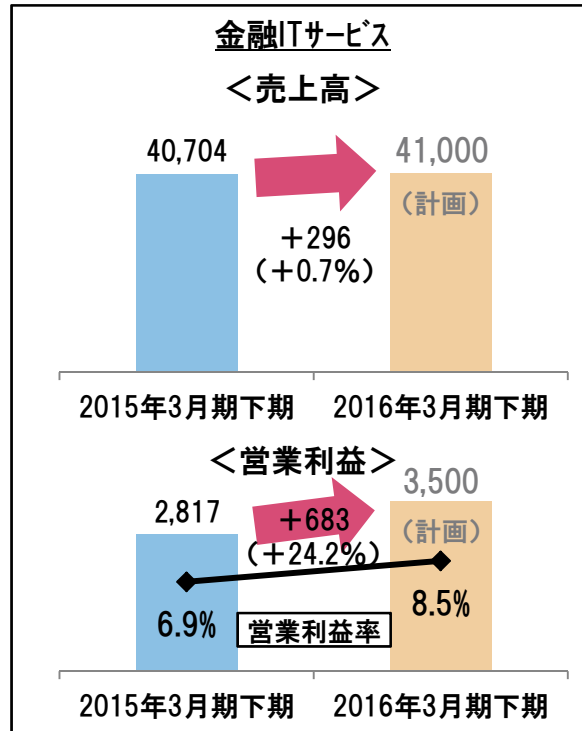
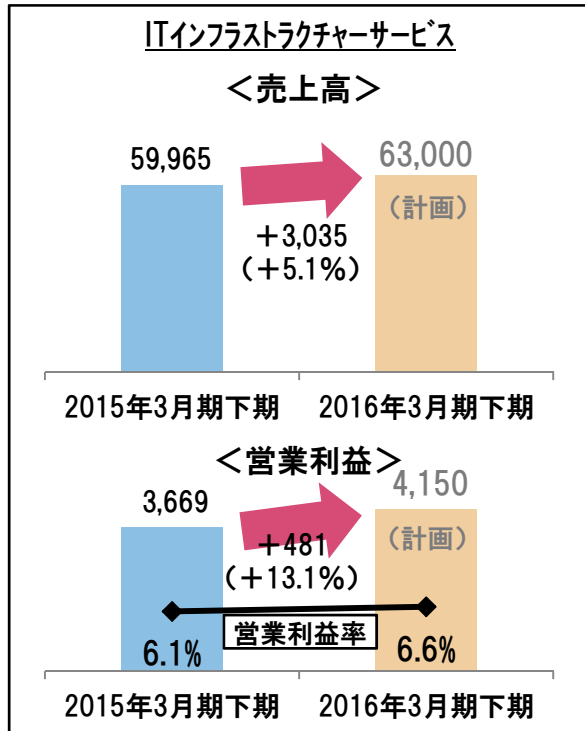
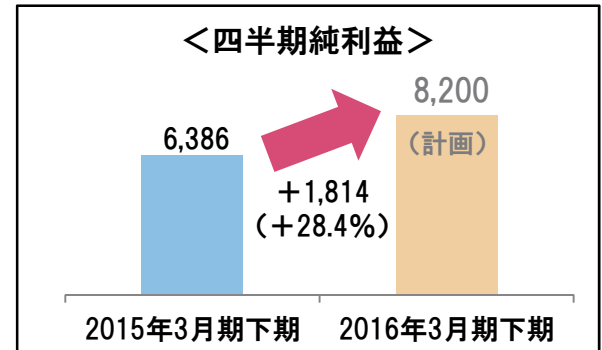
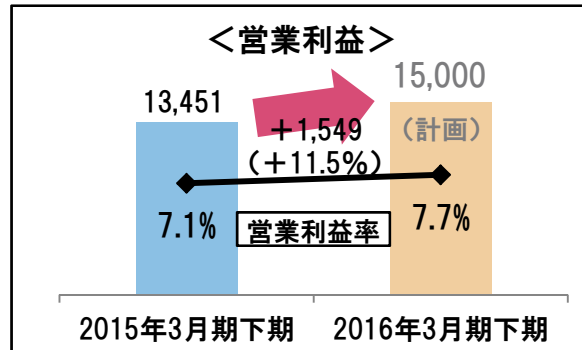
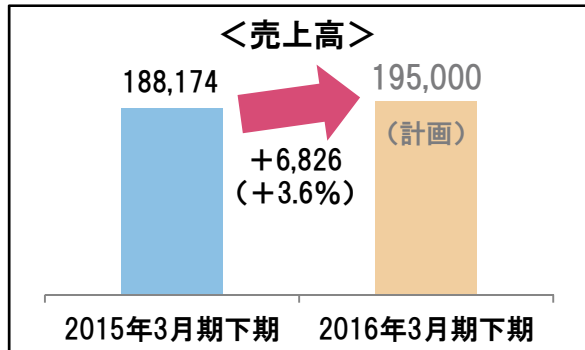
(単位:百万円)



2016年3月期下期

業績ハイライト・主要セグメント別損益(予想)

(単位:百万円)



2015年3月期第4四半期 ITHDグループ プレスリリース/お知らせ

発表日付	タイトル
2015年1月15日	インテックの広域仮想クラウドサービス「EINS WAVE」とMicrosoft Azureを閉域網ネットワーク接続で連携
2015年1月15日	ネクスウェイとドリーム・アーツ、『売場ノート』に“見やすく、選びやすく、買いやすい”売場作りを支援する「売場実現」機能追加
2015年1月16日	クオリカ、インフォアジャパンと製造業向けERPにおけるパートナー契約を締結
2015年1月30日	TISのERP導入テンプレート『TCM(TIS Chemical Model)』が、SAPのパートナーソリューション新承認制度で国内第1号承認
2015年2月2日	OSだけではなく、サーバの延命保守も対応する「Windows Server 2003延命ソリューション」を提供開始(中央システム)
2015年2月3日	高精度測位社会を支える位置情報プラットフォーム「i-LOP」提供開始(インテック)
2015年2月3日	TIS、お客様常駐型オンサイトサービス事業の一部をTISソリューションリンクへ移管
2015年2月4日	クオリカ、タッチパネル情報端末「WebLightNXP」を発売
2015年2月4日	Skeed、アイ・ユー・ケイとレノボ・エンタープライズ・ソリューションズ Windows Server 2003移行支援で3社戦略的提携
2015年2月9日	統合ログ管理「LogRevi Version 6.1」が統合ログ管理ソフトウェアとして初めてPSQ認証を取得(インテック)
2015年2月10日	TIS、OSSのバッチジョブ管理ツール「JobScheduler」の保守サポートサービスを開始 ~ オープンソースの統合監視ツール「Zabbix」との連携ツール「HyClops JobMonitoring」をOSS公開 ~
2015年2月19日	GRANDIT『Solution of the Year』を2年連続受賞(AJS)
2015年2月23日	エネルギー業界向けソリューションの提供を開始(TIS)
2015年2月24日	タワー111「北陸新幹線開業記念ライトアップ」開始のお知らせ(インテック)
2015年2月25日	ネクスウェイとドリーム・アーツ、チェーンストアの経営と現場のPDCAサイクルを支援する『店舗matic』のスマートフォン・タブレット端末対応など13の新機能追加
2015年2月26日	ハウス食品グループ本社が展開する中国のカレーハウスCoCo壱番屋の全店舗にクオリカの店舗・本部営業支援システム『TastyQube』を導入
2015年2月27日	北陸新幹線開業を祝って、インテック本社ビル21階を一般公開「タワー111展望」
2015年3月2日	TIS、CLOクーポンを利用した高度な店舗集客ができるクラウドサービス『Goodeal!』の販売を開始
2015年3月24日	「TIS長野株式会社」を設立(TIS)
2015年3月26日	インテック、富山県内初「自治体クラウドサービス」をスタート
2015年3月27日	インテックとニッセイ情報テクノロジーが銀行向け預り資産販売支援ソリューションの共同開発に合意
2015年3月27日	TIS、クラウドオーケストレーション・ソフトウェア『CloudConductor』の1.0版をOSS公開
2015年3月30日	ネクスウェイ、宅配チラシをまとめてお届け『らくペコ』創刊



IT HOLDINGS

Go Beyond

(ご注意事項)

- ・本資料ではITホールディングスを略称名(ITHD)にて記載しています。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、ITHDグループ(ITHDおよびグループ会社)が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・各四半期会計期間(3カ月)の数値は累計期間の差引により算出しています。